

All-on-4® treatment concept

オール・オン4治療コンセプト



WE FOLLOW NO
ONE.

オール・オン4コンセプトのプロトコル

オール・オン4は、利用可能な骨を最大限に活用するために開発されたコンセプトです。外科手順と補綴手順は、使用する製品も含めて、厳密なプロトコルに従って行います。オール・オン4の成功は、これらのプロトコルと製品に支えられています。使用するノーベルバイオケアのインプラントは、長期におよぶ使用実績があります。オール・オン4コンセプトの優れた実績と成功率を証明する長期追跡研究については、

www.nobelbiocare.comにアクセスしていただぐか、お近くのノーベルバイオケア社にご連絡ください。

オール・オン4およびノーベルガイド・コンセプトに基づいたオール・オン4の臨床ソリューションは、MALO CLINICのDr. Paulo Maloと共同で開発されました。

注意：本文中では、読みやすくするために、商標や登録商標の記号である™または®を使用していません。ただし、これによつて弊社は、商標あるいは登録商標のいかなる権利も放棄いたしません。また、この内容に反する事項は、ここには一切掲載されていません。

免責条項：製品の種類や在庫の有無については、ノーベルバイオケアまでお問い合わせください。

目次

はじめに	無歯顎患者のための、優れた治療コンセプト 従来の術式とガイディッド・サージェリーの比較	4 5
従来の術式	クイックガイド 治療計画 下顎無歯顎における臨床手順 上顎無歯顎における臨床手順 技工手順	6 7 8 11 12
ガイディッド・サージェリー	インプラント埋入と補綴修復 クイックガイド 治療計画 臨床手順 技工手順	13 14 15 18 22
製品情報	最終補綴装置 マルチユニット・アバットメント 外科用コンポーネント 技工用コンポーネント	26 27 32 34
付録	アライニングインスツルメント使用手順	36

無歯顎患者のための、優れた治療コンセプト

必要なインプラントは最少4本

オール・オン4の治療コンセプトは、ストレートおよび角度付マルチユニット・アバットメントを使用し、無歯顎患者に即時負荷のフルアーチの補綴装置を装着するために開発されたものです。使用するインプラントは最少4本で、2本を前歯部に垂直に、2本を臼歯部に最大45°の角度で埋入します。

臼歯部の2本のインプラントを傾斜し充分な長さのインプラントを埋入することで、骨とインプラントの接触面が大きくなるため、骨量が少なくとも適した骨支持を得ることができます。また、上顎にインプラントを傾斜埋入することで、前歯部の状態の良い骨へ固定することができ、また、上顎洞壁および鼻腔底の皮質骨へのバイコーティカルな固定も得られます。

臼歯部のインプラントを傾斜埋入することで、下顎神経や上顎洞などの生体組織を避けやすくなります。そのため、顎堤頂に沿ってインプラントを配置しやすく、負荷の分散を図ることができ、最大で12本の歯の最終補綴装置を装着することができます。

マルチユニット・アバットメント

マルチユニット・アバットメントは、ノーベルバイオケアのすべてのインプラントに適用可能なストレートまたは角度付(17°と30°)のアバットメントです。アバットメントのカラー部には、いろいろな高さのものがあるため、軟組織の厚みに合ったものを選ぶことができます。

固定式のプロビジョナル・レストレーション

オール・オン4の場合、手術後すぐにプロビジョナル・レストレーションをインプラントにスクリュー固定するため、患者は即時にインプラント支持のアクリリックレジン製補綴装置の恩恵を受けることができます。

オール・オン4の手順



インプラントの埋入

最終的な補綴修復

最終的な補綴修復には、固定式補綴装置(術者可撤式)と、取り外し可能な補綴装置(患者可撤式)があります。

- 固定式補綴装置には、ノーベルプロセラ インプラント ブリッジにアクリリックレジンで前装を行うものと、ノーベルプロセラ・クラウンをフレームワークにセメント固定するものがあります。
- 取り外し可能な補綴装置の場合は、ノーベルプロセラ インプラント バー オーバーデンチャーナーにアクリリックレジン製の補綴装置を取り付けます。バーとアタッチメントはいろいろな種類があります。



マルチユニット・アバットメントの装着

ノーベルプロセラ インプラント ブリッジとノーベルプロセラ インプラント バー オーバーデンチャーナーは、生体親和性の高いチタンブロックから、CAD/CAM技術を用いて削り出されるため、一貫して、適合精度に優れています。個々の症例に合わせて設計できるため、審美性にも優れています。



補綴用スクリューによるプロビジョナル・レストレーションの装着

ガイディッド・サージェリー

オール・オン4は、ノーベルガイドの治療コンセプトを用いて計画を実施できるため、より正確な診断、計画作成、インプラント埋入を行うことができます。

従来の術式とガイディッド・サーチェリーの比較

オール・オン4治療コンセプトは、次の2通りの方法で行うことが可能です。



オール・オン4 – 通常の歯肉剥離による術式に、従来の治療計画とオール・オン4ガイドを用いることで、予知性の高いインプラント埋入が可能となります。

使用可能なインプラント・システム

- ノーベルバイオケアのすべての2ピース型インプラント。
- オール・オン4は、エクスターナル・ヘキサゴン・コネクションを持つノーベルスピードー・インプラントとともに開発されました。

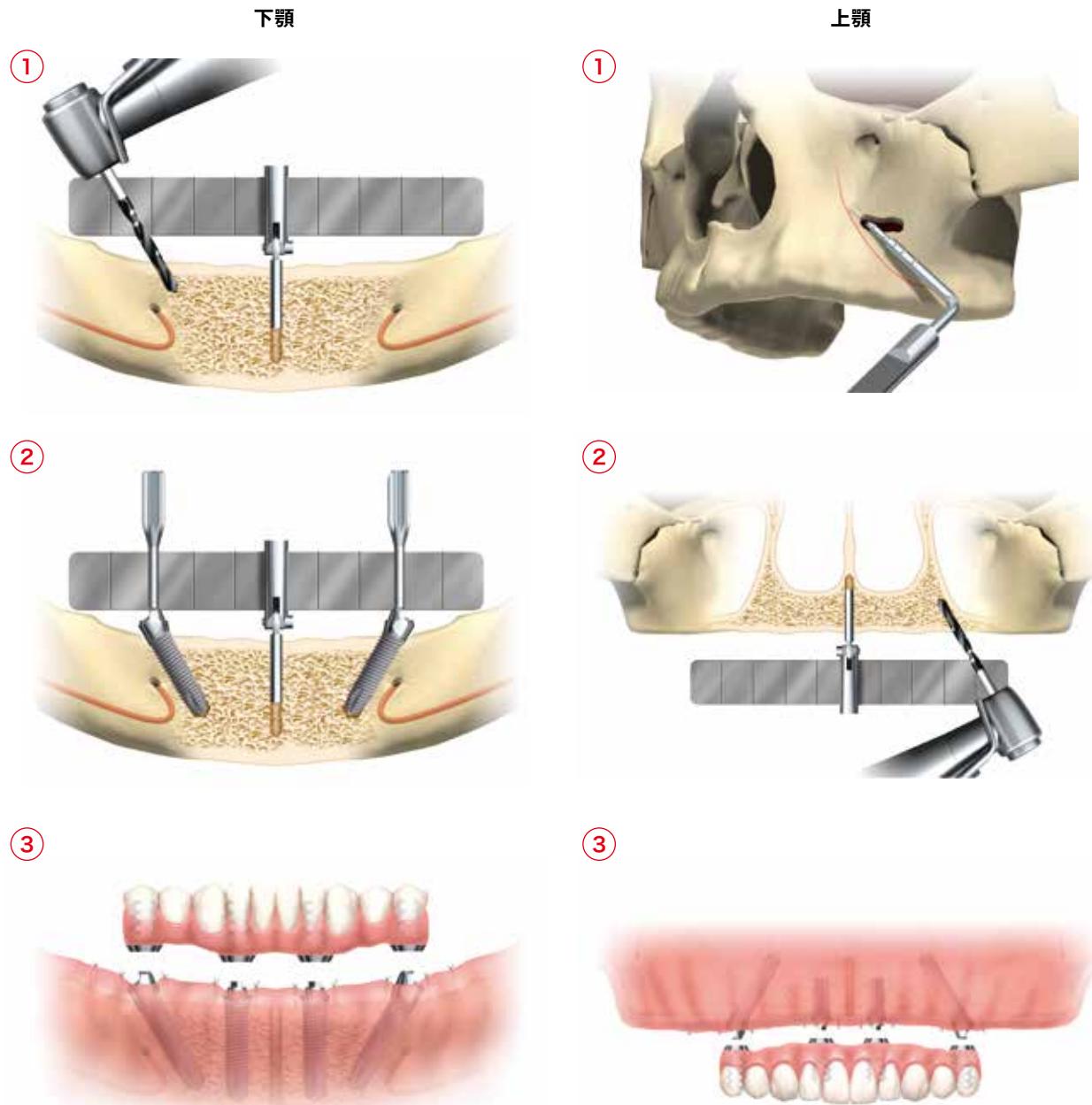
ノーベルガイドによるオール・オン4 – 3D診断、治療計画、およびノーベルバイオケア製のサーチカルテンプレートを用いることで、より正確性の高いドリリングとインプラント埋入を可能にします。

使用できるインプラント・システム

- ノーベルスピードー・グルーピー
- ブローネマルクシステムMkⅢ タイユナイト
- リプレイスセレクト・テーパード
- ノーベルテーパードCC/CC PMC*
- ノーベルアクティブ*
- ノーベルパラレル CC*

*角度付マルチユニット・アバットメント30°ノンエンゲージングは、インターナル・コニカル・コネクション用はありません。

クイックガイド(従来の術式)



治療計画

オール・オン4治療コンセプトは、利用可能な骨を最大限に利用し、即時負荷を実現するために開発されました。歯肉剥離の術式によるオール・オン4の治療計画を作成する場合は、次の点を考慮してください。

一般的な注意事項

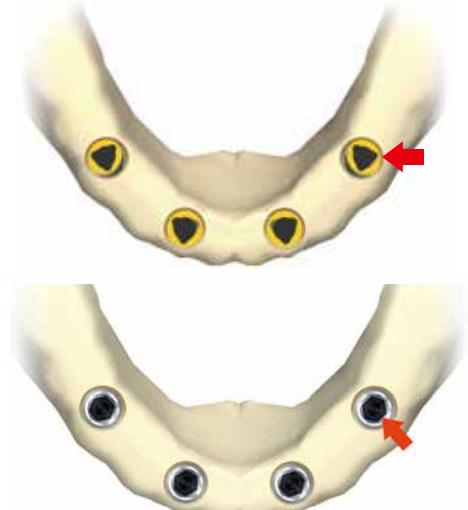
- インプラントの確実な初期固定が得られること。
- インプラントは、35 Ncm以上の締め付けトルクが必要です。
- 35 Ncm以上のトルクで締め付けできない場合は、プロビジョナル・レストレーションまたは最終補綴装置を装着する前に、通常の治癒期間を置くことが推奨されます。
- 重度のバラフアンクションがないこと。
- 上顎無歯顎の場合は、犬歯間の骨幅が5 mm以上、高さが10 mm以上であれば、使用できます。
- 下顎無歯顎の場合は、オトガイ孔間の骨幅が5 mm以上、高さが8 mm以上であれば、使用できます。

- カンチレバーを長くしないために、臼歯部のインプラントを最大45°まで傾斜させます。
- 傾斜角度を30°以上にする場合は、傾斜させたインプラントを連結固定する必要があります。
- 臼歯部のインプラントを傾斜させて埋入するため、遠心のスクリュー・アクセホールは、第1大臼歯、第2小臼歯、または第1小臼歯のいずれかの咬合面に配置するように計画します。
- オール・オン4の術式では、臼歯部のインプラントを傾斜させて埋入するため、通常の垂直方向に埋入する場合ほど、開口量は必要ありません。
- 拔歯部位がある場合は、十分に搔爬・洗浄します。インプラントの埋入は、拔歯窩と拔歯窩の間に行なうことが推奨されます。

特別な注意事項 – インプラント

- (可能であれば) 臼歯部には、Ø 4.0 mmまたはØ 4.3 mmのインプラントを使用してください。
- 臼歯部にインプラントを埋入する場合
 - インターナル・トライ-チャネル・コネクションのインプラント:トライ-チャネルのロープの1つを、遠心側か、やや頬側に向けます。
 - インターナル・コニカル・コネクションのインプラント:六角形の平らな面の1つを、頬側に向けます。

備考: インプラントドライバーには、インプラントを適切な方向に向けるために便利な印が付いています。



注意:

- コネクションがインターナル・トライ-チャネルまたはエクストラナル・ヘキサゴンの場合、角度付マルチユニット・アバットメント30°は、レギュラー (RP) のみとなっております。17°には、ナロー (NP) およびレギュラー (RP) があります。
- コネクションがインターナル・コニカル・コネクションの場合、角度付マルチユニット・アバットメント17°はナロー (NP)、レギュラー (RP)、ワイド (WP) があります。30°は、ナロー (NP) とレギュラー (RP) があります。

特別な注意事項 – 補綴装置

- アクリリックレジン製ブリッジに12本の歯を収める場合、カンチレバーは極力避け、必要な場合は最大1歯までにしてください。

- 患者の可撤式補綴装置の状態が良好な場合は、アクリリックレジン製ブリッジの製作に利用できる可能性があります。
- 適切な審美性と機能性を実現するため、最終的なブリッジの歯は最大12本とし、金属製のフレームワークで支持します。

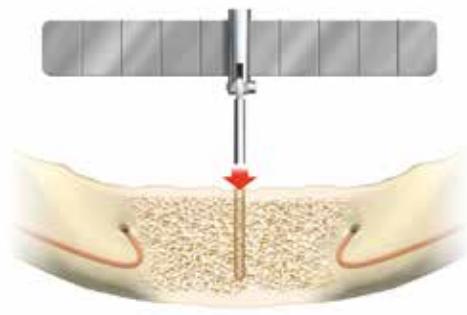
注意: インプラント埋入、補綴手順、必要なすべてのインツルメントに関する詳細な説明については、それぞれのマニュアルを参照してください。最新のバージョンは、www.nobelbiocare.comでご覧いただけ、ノーベルバイオケアへご連絡いただき、印刷物をご覧ください。

下顎無歯顎における臨床手順

下図は、ノーベルスピーディー・グルーピー RPインプラントにアクリリックレジン製ブリッジを装着する、即時負荷のケースです。

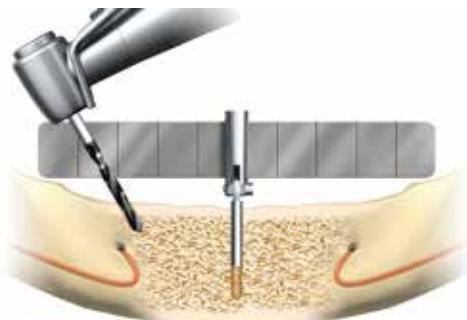
1 オール・オン4ガイドの位置

- 切開してフラップを剥離したら、Ø 2 mmのツイストドリルを使用して、正中線に約10 mmの深さまでドリリングします。
- 骨形成部にオール・オン4ガイドを装着します。

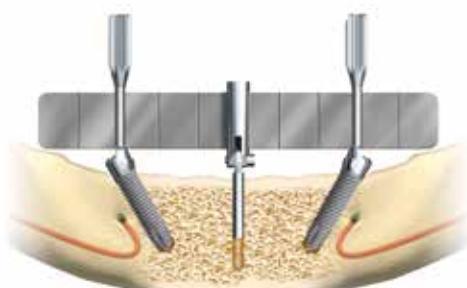


2 臼歯部の形成

- Ø 2 mmのツイストドリルで、最大45°に傾斜角をつけて、適切な深さまでドリリングします。
- オール・オン4ガイドを使用して、正確な角度を確認します。
- 骨の密度に応じて埋入窩を形成し、インプラントを埋入します。
- 即時負荷を行うには、インプラントの最終締め付けトルクが35～45 Ncmである必要があります。
- 必要に応じて、ボーンミルをボーンミル・ガイドとともに使用し、アバットメントの適切な装着を妨げる可能性のある骨を除去します。
- 角度付マルチユニット・アバットメント30°を装着します。マシン用ドライバー・ユニグリップと補綴用トルクレンチを使用して、15 Ncmで締め付けます。
- 反対側の臼歯部でも、同じ手順を繰り返します。



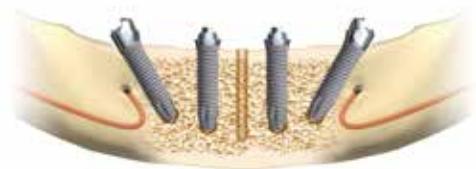
注意：オトガイ孔と下歯槽神経の位置に注意してください。インプラントの最終的な埋入位置は、オトガイ孔の前方で、下歯槽神経のループのない部分にしてください。



備考：インプラントを顎骨に埋入後、適切な角度のマルチユニット・アバットメントの選択を容易にするためのマルチユニット用アライニング・インスツルメントをご使用いただくことも可能です。ご使用方法につきましてはP.36をご覧ください。

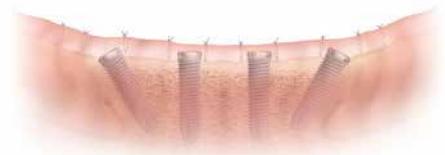
3 前歯部の形成

- 前歯部を2ヶ所形成します。両者の位置は可能な限り離し、なおかつ、臼歯部のインプラントの先端からの距離も十分に確保するようにします。
- 必要に応じて、ボーンミルをボーンミル・ガイドとともに使用して、アバットメントの装着を妨げる可能性のある骨を除去します。
- スクリュー・アクセスホールが適切な方向に位置するように、ストレートまたは17°角度付マルチユニット・アバットメントを装着します。
- 17°角度付マルチユニット・アバットメントの場合は、マシン用ドライバー・ユニグリップと補綴用トルクレンチを使用して、15 Ncmで締め付けます。
- ストレート・マルチユニット・アバットメントの場合は、マシン用ドライバー・マルチユニット用と補綴用トルクレンチを使用して、35 Ncmで締め付けます。



オプション：遅延負荷

即時負荷に必要な35 Ncm以上の締め付けトルクが得られない場合、または選択した治療法が遅延負荷のプロトコルによるものである場合、プロビジョナル・レストレーションまたは最終補綴装置を装着する前に、通常の治癒期間を置くことが推奨されます。

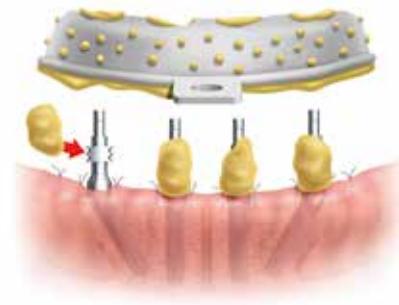


- 4本のインプラントすべてにカバースクリューを装着し、歯肉を縫合します。
- 以降の手順は、オッセオインテグレーション後に行います。

4 印象採得

- 縫合後、印象用コーピング オープントレー・マルチユニット・アバットメント用を、マルチユニット・アバットメントに連結します。
- シリコンの印象材と各個トレーを使用して、印象を採得します。

備考: 印象材が組織に入り込むのを避けるために、常にシリコン印象材を使用します。



5 プロビジョナル・ブリッジの技工手順

歯科技工所で、模型とプロビジョナル・レストレーションを製作します。詳細については、12ページの「技工手順」を参照してください。



6 プロビジョナル・ブリッジの連結

- アクリリックレジン製ブリッジをアバットメントに装着します。
- マシン用ドライバー・ユニグリップと補綴用トルクレンチを使用して、補綴用スクリューを15Ncmまで締め付けます。
- 適切な材料で、スクリュー・アクセスホールを塞ぎます。
- 咬合をチェックします。



7 最終補綴装置

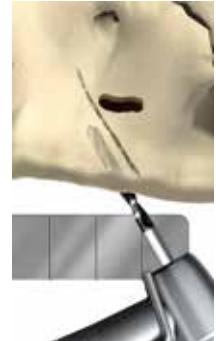
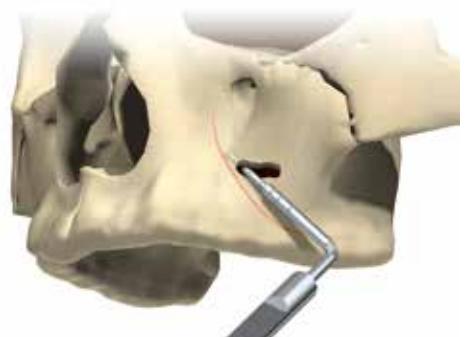
十分な治癒期間をおいた後、所定の補綴手順に従い、最終補綴装置を装着します。

上顎無歯顎における臨床手順

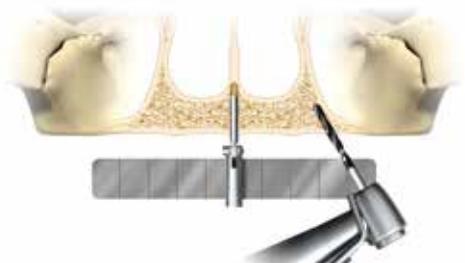
注意:以下の手順で確認を行った上で、下顎で説明した手順に従い、上顎の臼歯部と前歯部の形成を行います。

臼歯部の形成

- 上顎の外側壁にドリルで小さな開口部を設け、上顎洞の前壁を確認します。
- プローブで外側壁を調べ、必要に応じて、開口部を広げます。
- 上顎の前壁の位置に印を付け、前壁とドリルの位置関係を常時確認できるようにします。
- インプラント部位の形成は、できる限り後方で開始し、上顎洞壁から4 mm程度空けます。



- カンチレバーを長くしないために、ドリルはできる限り後方に傾けます(45°未満)。



技工手順

アクリリックレジン製ブリッジの製作

- アバットメント・レプリカ・マルチユニット用を使用して、軟組織付き模型を製作します。
- ガイドピン（長さは10mmのものと20mmのものがあります）または技工用スクリューを使用して、テンポラリーシリンダー・マルチユニット用をレプリカに連結します。テンポラリーシリンダーは、チタン製のものを使用することをお勧めします。
- 必要に応じて、シリンダーの長さを調整します。



- 高密度アクリリックレジンを使用して、アクリリックレジン製ブリッジを製作します。
- 補綴装置のシリンダー周囲の弱い部分は、アクリリックレジンを多くして補強してください。

注意：

- 可能であれば、ブリッジを完成させる前に、患者の口腔内で試適してください。
- 既存の義歯をブリッジに作り変えることも可能です。



インプラント埋入と補綴修復

ノーベルガイドを用いたオール・オン4は優れた治療コンセプトの一つであり、3D診断やデジタル治療計画、ノーベルバイオケア製のサージカルテンプレートを用いたガイディッド・サージェリーにより、予知性の高いインプラントの埋入を行うことができます。ノーベルガイドでは、侵襲性が低いフラップレス術式の他に、ミニフラップや歯肉剥離の術式も用いることができます。

正確な診断と補綴主導型治療計画の作成

補綴主導型治療計画では計画作成後、DTX Studio™ Implant・ソフトウェア*を使用し、患者の3D-CT（または3D-CBCT）画像診断とラジオグラフィックガイドに基づいて、画面上でインプラント埋入を行うことができるため、より安全で予知性の高いインプラント埋入が可能です。

3D-CTデータと、3Dの骨およびラジオグラフィックガイドのモデルを組み合わせ、歯科医は、骨質と量の評価、歯槽神経や上顎洞などの生体組織の位置関係に注意しながら、補綴要件に従ってインプラントの埋入位置を計画します。ソフトウェアの分割画面表示で、歯科用リスライス面の角度を制御・調整し、臼歯部の傾斜埋入するインプラントについても、理想的な位置決めを行うことができます。

安全で予知性の高いインプラント埋入

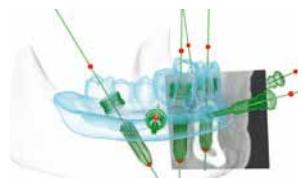
DTX Studio™ Implant・ソフトウェアで治療計画を作成すると、ノーベルバイオケア製のサージカルテンプレートや、インプラント、アバットメント、外科用インスツルメントがすべて、オンラインで注文できます。サージカルテンプレートを使用し、ガイディッド・サージェリーを行うことで、インプラントをより正確かつ効率的に埋入することができます。



ラジオグラフィックガイドは最終補綴形態を参照できるように新規で製作します。

プロビジョナル・レストレーションの事前製作

手術前の段階で、インプラント・レプリカを所定の位置に配置した石膏模型を、サージカルテンプレートを使用して製作することができます。この石膏模型を製作しておくことで、歯科技工士がプロビジョナル・レストレーションとアバットメント装着ジグを予め製作することができ、歯科医は手術後直ちに、プロビジョナル・レストレーションをインプラントに装着することができます。



DTX Studio™ Implant・ソフトウェアを使用した、デジタル設計との補綴主導型治療計画



ノーベルバイオケア製のサージカルテンプレートを使ったガイディッド・サージェリー

*DTX Studio™ Implant・ソフトウェアは2019年秋、ノーベルクリニシャンより名称が変わりました。

クイックガイド(ガイディッド・サージェリー)



治療計画

オール・オン4治療コンセプトは、利用可能な骨を最大限に活用し、即時負荷を実現するために開発されました。オール・オン4による治療計画をノーベルガイドを使用して作成するときは、次のことを考慮してください

一般的な注意事項

- ノーベルガイドによる、コンピューター・ベースの治療計画作成には、ラジオグラフィックガイドを使用したCTスキャンが必要です。詳細については、ノーベルガイド・コンセプト・マニュアルを参照してください。
- インプラントの初期固定が得られること。
 - 即時負荷を行うには、インプラントを35 Ncm以上のトルクで締め付けできる必要があります（サージカルテンプレートなしで、最終トルクを測定します）。
 - 締め付けトルクを35 Ncm以上にできない場合は、プロビジョナル・レストレーションまたは最終補綴装置を装着する前に、通常の治癒期間を置くことが推奨されます。
- 重度のバラフランクションがないこと。
 - 上顎無歯顎の場合は、犬歯間の骨幅が5 mm以上、高さが10 mm以上であれば、使用できます。
 - 下顎無歯顎の場合は、オトガイ孔間の骨幅が5 mm以上、高さが8 mm以上であれば、使用できます。
 - カンチレバーを長くしないために、臼歯部のインプラントを傾斜させます（45°未満）。

- 傾斜角度を30°以上にする場合は、傾斜させたインプラントを連結固定する必要があります。
- 臼歯部のインプラントを傾斜させて埋入するため、遠心のスクリュー・アクセスホールは、第1大臼歯、第2小臼歯、または第1小臼歯のいずれかの咬合面に配置するように計画します。
- オール・オン4の術式では、臼歯部のインプラントを傾斜させて埋入するため、通常の垂直方向に埋入する場合ほど、開口量は必要ありません。ただし、ノーベルガイド・コンセプトを用いたガイディッド・サージェリーでは、ノーベルガイド用のコンポーネントとインツルメントを使用するため、インツルメントが使用できるだけの開口量が必要です。

スマイルラインに関する考慮事項

オール・オン4とノーベルガイドを使用する場合、治療計画を作成するときは、特に顎堤頂とスマイルラインに注意を払ってください。顎堤頂がスマイルラインに隠れていない場合は、歯槽骨を削る前処置を考慮する必要があります。

特別な注意事項 – インプラント

- 可能であれば、臼歯部には、Ø 4.0 mmまたはØ 4.3 mmのインプラントを使用してください。

注意：コネクションがインターナル・トライ-チャネルまたはエクスターナル・ヘキサゴンの場合、マルチユニット・アバットメント30°ノンエンゲージングには、レギュラープラットフォーム (RP) のみとなっております。また、このアバットメントには、インターナル・コニカル・コネクション用のものはありません。

特別な注意事項 – 補綴装置

- アクリリックレジン製ブリッジに12本の歯を収める場合、カンチレバーは極力避け、必要な場合は最大1歯までにしてください。
- 患者の可撤式補綴装置の状態が良好な場合は、アクリリックレジン製ブリッジの製作に利用できます。
- 適切な審美性と機能性を実現するため、最終的なブリッジの歯は最大12本とし、金属製のフレームワークで支持します。

注意：インプラント埋入、補綴手順、必要なすべてのインツルメントに関する詳細については、それぞれのマニュアルを参照してください。最新のバージョンは、www.nobelbiocare.com でご覧いただけ、ノーベルバイオケアへご連絡いただき、印刷物をご覧ください。

手術前のチェックリスト

- インプラント、ガイディッド・サーチェリー用のコンポーネント、およびインスツルメント
- DTX Studio™ インプラント・ソフトウェアからの治療計画レポートの印刷
- ノーベルバイオケア製のサージカルテンプレート（ソフトウェアでデザインしたものと形状が一致しているか確認します。また、手術前に、主模型および患者の口腔内で適合を確認します。）
- 歯科技工所で製作されたサージカルインデックス
- 補綴コンポーネント
- プロビジョナル・レストレーション
- サージカルテンプレート用の消毒剤



-
- マルチユニット・アバットメント30°ノンエンゲージングを装着するためのジグの構成品：
 - ① 印象用コーピング オープントレー・マルチユニット・アバットメント用
 - ② ガイドピン
 - ③ マルチユニット・アバットメント30°ノンエンゲージングの構成品：
 - ④ アバットメント・ホルダー
 - ⑤ ジグ・スタビライザー（修正済みの印象用コーピング オープントレー・マルチユニット）
 - ⑥ アバットメントスクリュー

ジグの製作方法については、24ページの技工手順を参照してください。

ジグの洗浄方法については、17ページを参照してください。



サージカルテンプレート

サージカルテンプレートは、湿気や紫外線の影響を受けやすい

材料でできています。そのため、

- サージカルテンプレートは、UVカット加工を施したプラスチック・バッグに、吸湿剤と一緒に入れて保管してください。
- サージカルテンプレートは、常時乾燥した冷暗所に保管してください。
- サージカルテンプレートは、直射日光に当たらないでください。
- 吸湿剤は、取り除かないでください。



手術の直前に

- 高度消毒処理（例：フルタラール製剤、過酢酸、ポビドンヨード等）をメーカーの指示に従って行います。
- 滅菌水で十分に洗浄した後、すばやく乾燥させます。ただし、加熱はしないでください。
- 消毒剤を使用する代わりに、テンプレートをガンマ線滅菌してもかまいません。

警告：ノーベル・サージカルテンプレートは、液体に30分以上漬けると、それがただの水であっても、変形することがあります。

アクリル製ジグ

アクリル製ジグは、オートクレーブ滅菌適用外の製品に対する通常の手順に従って消毒します。



臨床手順

下図は、ノーベルスピーディー・グルービー RPインプラントにアクリリックレジン製ブリッジを装着する、即時負荷のケースです。下顎にも、同じ手順が適用されます。

1 インプラントの埋入

- コンピューター・ベースの治療計画に従って、4本のインプラントを埋入します。
- サージカルテンプレートを取り外します。



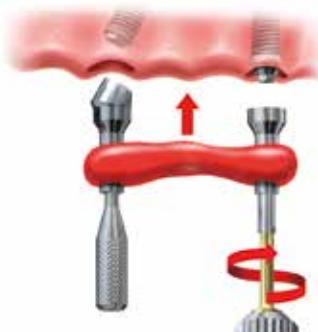
2 ストレート・マルチユニット・アバットメントの連結

- 必要に応じて、ボーンミルを使用し、アバットメントを正しく装着します。
- 前歯部2箇所に、ストレート・マルチユニット・アバットメントを装着します。
- マシン用ドライバー・マルチユニット用と補綴用トルクレンチを使用して、35 Ncmで締め付けます。



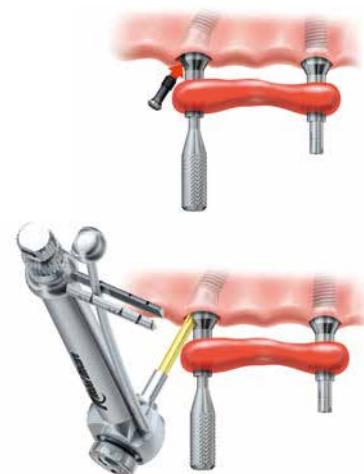
3 角度付マルチユニット・アバットメント30°の連結のためのジグの装着

- 消毒済みのジグを、該当する前歯部のアバットメントと臼歯部のインプラントに装着します。
- ジグが正しく装着されていることを確認してから、前歯部のアバットメントにガイドピンを締め付けます。



4 マルチユニット・アバットメント30°の連結と締め付け

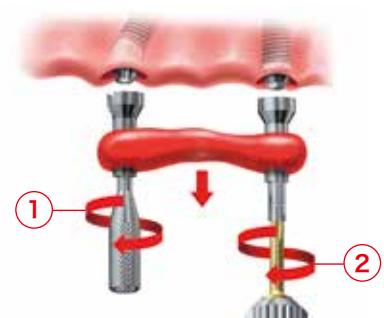
- 手用ドライバー・ユニグリップを使用して、角度付マルチユニット・アバットメント30°ノンエンゲージングとアバットメントスクリューを連結します。
- マシン用ドライバー・ユニグリップと補綴用トルクレンチを使用して、アバットメントスクリューを15 Ncmまで締め付けます。



5 ジグの取り外し

- アバットメントホルダー①およびガイドピン②のスクリューを緩めて、ジグを取り外します。
- 反対側のジグを、同じ手順で取り外します。

注意: 角度付マルチユニット・アバットメント30°に連結したアバットメント・ホルダーのスクリューは、臼歯部の角度付アバットメントを締め付けてから、緩めてください。



6 オプション: 遅延負荷

即時負荷に必要な35 Ncm以上の締め付けトルクが得られない場合、または選択した治療法が遅延負荷のプロトコルである場合、プロジェクナル・レストレーションまたは最終補綴装置を装着する前に、通常の治癒期間を置くことが推奨されます。

- 4本のインプラントすべてにカバースクリューを装着し、縫合します。
- 以降の手順は、オッセオインテグレーション後に行います。

7 テンポラリーシリンダーの連結

注意：

- アクリリックレジン製ブリッジは、3ヶ所のインプラントとの装着位置にチタン製テンポラリーシリンダー・マルチユニット用が装着されて納品されます。臼歯部に、4つ目のホールを1カ所開けておきます。
- この手順に慣れていない場合、アクリリックレジン製ブリッジには、ホールを技工所と相談の上、2~3つ開けておくことをお奨めします。

- まだ補綴装置に連結していないチタン製テンポラリーシリンダー・マルチユニット・アバットメント用を、該当するマルチユニット・アバットメントに装着し、ドライバー・ユニグリップを使用して手で締め付けます。



- 補綴用スクリューを3本使用して、ブリッジを連結し、ドライバー・ユニグリップを使用して手で締め付けます。
- マシン用ドライバー・ユニグリップと補綴用トルクレンチを使用して、すべてのスクリューを15 Ncmで締め付けます。



- 歯の色（白色）をしたフローの良いコンポジットレジンまたはアクリリックレジンを使用して、テンポラリーシリンダーをブリッジに固定します。このとき、レジンがスクリュー・アクセスホールに入らないように注意してください。

8 テンポラリーシリンダーの補強

- ブリッジを取り外します。
- テンポラリーシリンダーとブリッジのすき間に、自家重合型アクリリックレジンを充填します。
- 調整して研磨します。



9 プロビジョナル・ブリッジの連結

- アクリリックレジン製ブリッジをアバットメントに装着します。
- マシンドライバー・ユニグリップと補綴用トルクレンチを使用して、補綴用スクリューを15 Ncmで締め付けます。
- 適切な材料で、スクリュー・アクセスホールを塞ぎます。
- 咬合をチェックします。



10 最終補綴装置

十分な治癒期間を置いた後、所定の補綴手順に従い、最終補綴装置を装着します。

技工手順 – 模型の製作とアバットメントの連結

1 石膏模型とサージカルインデックスの製作

- サージカルテンプレートを使用して、石膏模型を製作します。
手順については、ノーベルガイド・コンセプト・マニュアルを参考してください。
- ラジオグラフィックガイドを使用して、石膏模型を咬合器に取り付けます。
- ラジオグラフィックガイドをサージカルテンプレートに取り替えます。
- 咬合器の対合歯に関するサージカル・インデックスを製作します。
- サージカルテンプレートをUV加工を施したプラスチック・バッグに戻します。



2 ストレート・マルチユニット・アバットメントの連結

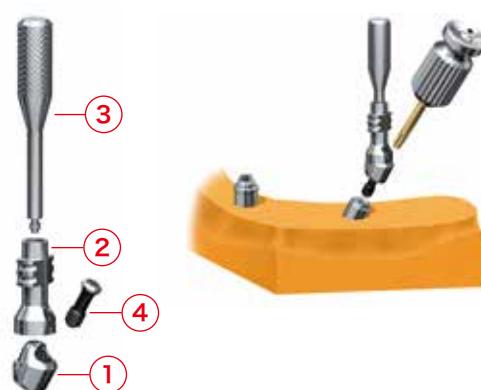
- ストレート・マルチユニット・アバットメントを前歯部のインプラント・レプリカに装着します。プラスチックホルダーを外します。
- 手用ドライバー・マルチユニット用を使用して、締め付けます。



備考:トライイン・マルチユニット・アバットメントを使用しカラーパーの適切な高さを確認した後に、最終的に使用するマルチユニット・アバットメントを選択することをお奨めします。

3 角度付マルチユニット・アバットメント30°ノンエンゲージングの装着

- 角度付マルチユニット・アバットメント30°ノンエンゲージング①に、ジグ・スタビライザー②(印象用コーピング オープントレー・マルチユニット用に穴が開けられたもの)、アバットメントホルダー③、アバットメントスクリュー④を取り付けて、臼歯部のインプラント・レプリカに装着します。
- アバットメントホルダーを、ストレート・マルチユニット・アバットメントの長軸に合わせます。
- 手用ドライバー・ユニグリップを使用して、アバットメントスクリューを締め付けます。



4 ジグ・スタビライザーの取り外し

- アバットメントホルダーを緩めて、ジグ・スタビライザーを取り外します。
- もう一方についても同様の手順2～4を繰り返します。

注意:最終位置に締め付けたアバットメントは、ジグの製作が済むまでは、緩めないでください。

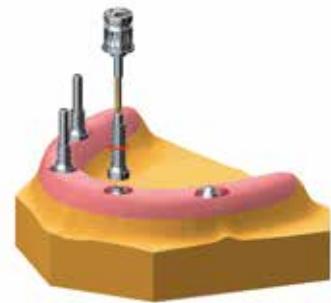


技工手順 — アクリリックレジン製ブリッジの製作

1 テンポラリーシリンダーの装着

- ガイトピンまたは技工用スクリューを使用して、3本のテンポラリーシリンダー・マルチユニット用を、前歯部のアバットメント2本と、臼歯部のアバットメントのいずれか1本に、それぞれ装着します。
- 必要に応じて、シリンダーの長さを調整します。

注意: この手順に慣れていない場合は、アクリリックレジン製ブリッジに、ホールを2~3つ残しておくことをお勧めします。



2 アクリリックレジン製ブリッジの製作

- 高密度アクリル樹脂を使用して、アクリリックレジン製ブリッジを製作します。
- 補綴装置のシリンダー周囲は弱くなっていますので、アクリルを多くして補強します。

備考: 既存の義歯をブリッジに作り変えて、プロビジョナル・レストレーションを製作することも可能です。



3 ブリッジのホールの形成

ブリッジの4本目のチタン製テンポラリーシリンダー・マルチユニット用を装着する位置に、ドリルでホールを形成します。ホールは、シリンダーよりも大きくしてください。



4 4本目のテンポラリーシリンダーの試適

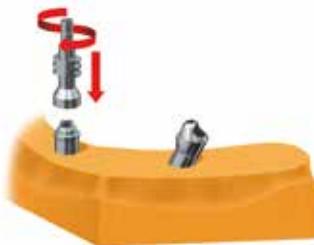
4本目のテンポラリーシリンダーを試適し、必要に応じて調整します。



技工手順 — ジグの製作

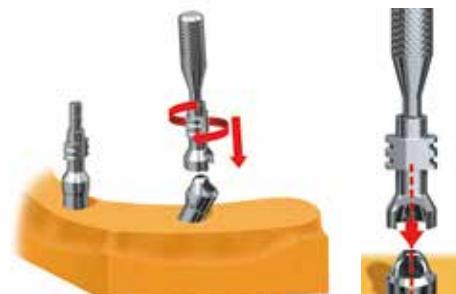
1 印象用コーピングの装着

- 印象用コーピング オープントレー・マルチユニット用を、ストレート・マルチユニット・アバットメントの1つに装着します。
- 手用ドライバー・ユニグリップを使用して、ガイドピンを締め付けます。



2 ジグ・スタビライザーの再装着

- ジグ・スタビライザーとアバットメントホルダーを、角度付マルチユニット・アバットメント30°ノンエンゲージングに再装着します。
- アバットメントスクリュー・アクセスホールの位置を合わせます。



3 ジグ・スタビライザーの固定

細いワイヤーかデンタルフロスを使用して、ジグ・スタビライザーと印象用コーピングを固定します。



4 アクリルの適用

速硬化性のアクリルを使用して、ジグ・スタビライザーと印象用コーピングの間のワイヤーやデンタルフロスを固定します。

注意：アクリルがアバットメントに接触しないように注意してください。



5 ジグの取り外し

- ストレート・マルチユニット・アバットメントに装着されているガイドピンを外れない程度に緩めます。
- インプラント・レプリカに固定している角度付マルチユニット・アバットメント 30° のアバットメントスクリューを緩めます。
- 石膏模型からジグを取り外します。

注意: ジグを構成しているコンポーネントはすべて、連結したままにしてください。

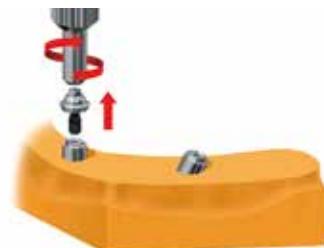


6 手順の繰り返し

反対側の2本のアバットメントについても、同じ手順を繰り返します。

7 ストレート・マルチユニット・アバットメントの取り外し

- 手用ドライバー・マルチユニット用を使用して、ストレート・マルチユニット・アバットメントを模型から取り外します。
- プラスチックホルダーをアバットメントに装着しておきます。



8 歯科医師に送付するアイテム :

- 石膏模型
- 角度付マルチユニット・アバットメントが含まれているジグ2個（ジグには、「Left (左)」と「Right (右)」のマークが付いています。それぞれアバットメントに連結された状態で送付されます）
- ストレート・マルチユニット・アバットメント2本
- テンポラリーブリッジ（プロビジョナル・レストレーション内部に3本のテンポラリーシリンダー・マルチユニット用が備えられているもの）
- 残りのテンポラリーシリンダー・マルチユニット用1本
- 補綴用スクリュー4本
- サージカルテンプレート（模型への適合を確認済みのもの）
- サージカルインデックス



最終補綴装置

最終的な補綴修復には、高い審美性と汎用性を有するノーベルプロセラインプラントブリッジを使用することをお勧めします。患者のニーズや要件に応じて、次のオプションから選択できます。

ベーシック：アクリリックレジン製の人工歯と歯肉を使用したノーベルプロセラインプラントブリッジ

アクリリックレジン製の人工歯と歯肉を、ノーベルプロセラのチタン製フレームワークに装着します。



上顎ブリッジ(プレミアム)

ミディアム：コンポジットレジンを使用して前装するノーベルプロセラインプラントブリッジ

審美性に優れ、かつ修復のしやすいコンポジットレジンを使用して、ノーベルプロセラ・チタン製フレームワークを前装します(ニアサイドでも歯科技工所でも可能)。



下顎ブリッジ(ベーシック)

プレミアム：個別製作のノーベルプロセラセラミッククラウンを使用したノーベルプロセラインプラントブリッジ

ジルコニア製のノーベルプロセラクラウンを、ノーベルプロセラインプラントブリッジのフレームワークにセメント固定することで、優れた審美性と強度が得られます。



術後の咬合写真

補綴の手順については、ノーベルエステティックの手順マニュアルを参照してください。最新バージョンを、www.nobelbiocare.comでご覧いただけます。ノーベルバイオケアへご連絡いただければ、印刷物をお送りいたします。



術後のスマイル

マルチユニット・アバットメント

スクリュー固定による複数歯修復のためのアバットメント

埋入角度が異なる複数のインプラント支台の補綴修復をシンプルに行うことが可能です。

アバットメントには、操作を行いやすくするハンドルが付属します。



無歯顎や部分欠損症例に適用できるようデザインされており、オール・オン4の術式でも有用です。

ストレートおよび角度付き(17°および30°)、エンゲージングとノンエンゲージング*があり、カラー部の高さはバリエーションが豊かです。



エクスター・ナル・ヘキサゴン・コネクション
ブローネマルクシステム
ノーベルスピーディー・グルーピー



インターナル・コニカル・コネクション
ノーベルアクティズ、
ノーベルパラレル CC、
ノーベルテーバード CC



インターナル・トライ-チャネル・コネクション
リプレイスセレクト・テーパード
リプレイスセレクト TC



	NP	RP	WP	NP	RP	WP	NP	RP	WP	6.0		
マルチユニット・アバットメント 1mm		29176	29179	29184	-	-	-		29196	29199	29204	-
マルチユニット・アバットメント Xeal 1.5mm					1.5mm		300171	300172	300173	-	-	-
マルチユニット・アバットメント 2mm		29177	29180	29185	-	-	-		29197	29200	29205	-
マルチユニット・アバットメント Xeal 2.5mm					2.5mm		300174	300175	300176	-	-	-
マルチユニット・アバットメント 3mm		29178	29181	29186	-	-	-		29198	29201	29206	-
マルチユニット・アバットメント Xeal 3.5mm					3.5mm		300177	300178	300179	-	-	-
マルチユニット・アバットメント 4mm		-	29182	-	-	-	-		29202	-	-	-
マルチユニット・アバットメント Xeal 4.5mm					4.5mm		-	300180	-	-	-	-
マルチユニット・アバットメント 5mm		-	29183	-	-	-	-		29203	-	-	-

アバットメントスクリューが同梱されます。

承認番号: 16100BZG00002000, 22200BZX00906000

オンラインストア

<https://store.nobelbiocare.com/jp>

エクストラナル・ヘキサゴン・コネクション
プローネマルクシステム
ノーベルスピーディー・グルーピー



インターナル・コニカル・コネクション
ノーベルアクティブ、
ノーベルパラレル CC、
ノーベルテーパード CC



インターナル・トライ・チャネル・コネクション
リプレイスセレクト・テーパード
リプレイスセレクト TC



	NP	RP	WP	NP	RP	WP	NP	RP	WP	6.0
マルチユニット・アバットメント 17° 2mm	29187	29189	-	-	-	-	29235	29237	-	-
マルチユニット・アバットメント Xeal 17° 2.5mm	-	-	-	300181	300182	300183	-	-	-	-
マルチユニット・アバットメント 17° 3mm	29188	29190	-	-	-	-	29236	29238	-	-
マルチユニット・アバットメント Xeal 17° 3.5mm	-	-	-	300184	300185	300186	-	-	-	-
マルチユニット・アバットメント 17° 4mm	-	29191	-	-	-	-	-	29239	-	-
マルチユニット・アバットメント Xeal 30° 3.5mm	-	-	-	300187	300188	-	-	-	-	-
マルチユニット・アバットメント 30° 4mm	-	29192	-	-	-	-	-	29240	-	-
マルチユニット・アバットメント 30° ノンエンゲージング 4mm* (ガイドッド・サーボリーによるオール・オン4に使用)	-	33411	-	-	-	-	-	33409	-	-
マルチユニット・アバットメント Xeal 30° 4.5mm	-	-	-	300189	300190	-	-	-	-	-
マルチユニット・アバットメント 30° 5mm	-	29193	-	-	-	-	-	29241	-	-
マルチユニット・アバットメント 30° ノンエンゲージング 5mm* (ガイドッド・サーボリーによるオール・オン4に使用)	-	33412	-	-	-	-	-	33410	-	-

アバットメントスクリューが同梱されます。

承認番号: 16100BZG00002000, 22200BZX00906000
22700BZX00148000, 22800BZX00290000

* マルチユニット・アバットメント30°ノンエンゲージングには、アバットメントホルダー、ジグスタビライザー、アバットメントスクリューが付属します。
なお、在庫が無くなり次第、販売終了となります。何卒ご了承ください。

**エクスター・ナル・ヘキサゴン・
コネクション**
ブローネマルクシスシステム
ノーベルスピーディー・グレーピー



**インターナル・コニカル・
コネクション**
ノーベルアクティブ、
ノーベルパラル CC、
ノーベルテーバード CC



**インターナル・トライ・チャネル・
コネクション**
リプレイスセレクト・テーパード
リプレイスセレクト TC



	NP	RP	WP	NP	RP	WP	NP	RP	WP	6.0
アバットメントスクリュー 角度付マルチユニット・ アバットメント用	29194	29195	-	36892	37893	37893	29242	29243	-	-
補綴用スクリュー マルチユニット・アバットメント用	29285	29285	29286	29285	29285	29285	29285	29285	29285	-
補綴用スクリュー・ オムニグリップミニ ノーベルプロセラ ジルコニア インプラント ブリッジ ナセラ (アバットメントレベル)用	301203	301203	301200	301203	301203	301203	301203	301203	301203	-
印象用コーピング オープンレー マルチユニット・アバットメント用 (15mm ガイドピン付)	29089*	29089*	29091**	29089	29089	29089	29089	29089	29089	-
印象用コーピング クローズトレー マルチユニット・アバットメント用	38924	38924	29092	38924	38924	38924	38924	38924	38924	-
ヒーリングキャップ マルチユニット・アバットメント用 (1個/パック)	31145	31145	29066	31145	31145	31145	31145	31145	31145	-
ヒーリングキャップ マルチユニット・アバットメント用 (5個/パック)	29064	29064	-	29064	29064	29064	29064	29064	29064	-
ヒーリングキャップ ワイド マルチユニット・アバットメント用 (1個/パック)	31146	31146	29067	31146	31146	31146	31146	31146	31146	-

届出番号 : 13B1X00052000006, 13B1X00052000009
承認番号 : 16100BZG00003000, 22200BZX00906000
認証番号 : 224ADBZX00006000, 226ADBZX00047000

ノーベルバイオケア・インプラント対応のアバットメント/補綴用スクリューのトルクガイド

ストレート・マルチユニット・アバットメント	35 Ncm
角度付マルチユニット・アバットメント 17°および30°	15 Ncm
補綴用スクリュー	15 Ncm

エクスターナル・ヘキサゴン・コネクション
ブローネマルクシステム
ノーベルスピーディー・グルーピー



インターナル・コニカル・コネクション
ノーベルアクティブ、
ノーベルパラレル CC、
ノーベルテーパード CC



インターナル・トライ-チャネル・コネクション
リプレイスセレクト・テーパード
リプレイスセレクト TC



	NP	RP	WP	NP	RP	WP	NP	RP	WP	6.0
チタン製ヒーリングキャップ マルチユニット・アバットメント用 $\varnothing 5.0 \times 4.1\text{mm}$ (2個入)	4.1mm 300162	300162	—	4.1mm 300162	300162	300162	4.1mm 300162	300162	300162	—
チタン製ヒーリングキャップ マルチユニット・アバットメント用 $\varnothing 6.0 \times 4.1\text{mm}$ (2個入)	4.1mm 300164	300164	—	4.1mm 300164	300164	300164	4.1mm 300164	300164	300164	—
チタン製ヒーリングキャップ ワイド マルチユニット・アバットメント用 $\varnothing 5.0 \times 4.1\text{mm}$ (2個入)	4.1mm 300166	300166	—	4.1mm 300166	300166	300166	4.1mm 300166	300166	300166	—
チタン製ヒーリングキャップ マルチユニット・アバットメント用 $\varnothing 5.0 \times 5.5\text{mm}$ (2個入)	5.5mm 300163	300163	—	5.5mm 300163	300163	300163	5.5mm 300163	300163	300163	—
チタン製ヒーリングキャップ マルチユニット・アバットメント用 $\varnothing 6.0 \times 5.5\text{mm}$ (2個入)	5.5mm 300165	300165	—	5.5mm 300165	300165	300165	5.5mm 300165	300165	300165	—
チタン製ヒーリングキャップ ワイド マルチユニット・アバットメント用 $\varnothing 5.0 \times 5.5\text{mm}$ (2個入)	5.5mm 300167	300167	—	5.5mm 300167	300167	300167	5.5mm 300167	300167	300167	—

医療機器認証番号 : 228ADZX00120000

備考:チタン製ヒーリングキャップはエクスターナル・ヘキサゴン(ブローネマルクやノーベル・スピーディー・グルーピー・インプラント) WP用マルチユニット・アバットメントには装着ができません。

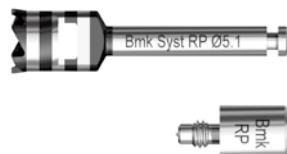
	NP	RP	WP	NP	RP	WP	NP	RP	WP	6.0
印象用コーピング オープントレー マルチユニット・アバットメント用 (15 mm ガイドピン付)	**10mm *11mm 29089*	29089*	29091**	11mm 29089	29089	29089	11mm 29089	29089	29089	—

医療機器届出番号 : 13B1X00052000009

外科用コンポーネント

プローネマルクシステム ガイド付ボーンミル

ガイド付ボーンミル NP Ø 4.5 mm	33392
ガイド付ボーンミル RP Ø 5.1 mm	33393
ガイド付ボーンミル WP Ø 6.5 mm	33495
ボーンミル・ガイド NP	33496
ボーンミル・ガイド RP	33497
ボーンミル・ガイド WP	33498



インターナル・コニカル・コネクション用 ガイド付ボーンミル

ガイド付ボーンミル NP Ø 4.4 mm	37863
ガイド付ボーンミル NP Ø 5.2 mm	37864
ガイド付ボーンミル RP Ø 5.2 mm	37866
ガイド付ボーンミル RP Ø 6.2 mm	37867
ガイド付ボーンミル WP Ø 6.7 mm	37869
ボーンミル・ガイド NP	37865
ボーンミル・ガイド RP	37868
ボーンミル・ガイド WP	37870



リプレイス ガイド付ボーンミル

ガイド付ボーンミル NP Ø 4.6 mm	36830
ガイド付ボーンミル RP Ø 5.3 mm	36831
ガイド付ボーンミル WP Ø 6.5 mm	36832
ガイド付ボーンミル 6.0 Ø 7.0 mm	33505



備考:リプレイス用ボーンミル・ガイドの単品販売は終了しました。何卒ご了承ください。

オール・オン4・ガイド	32068
-------------	-------



補綴用ピュアセット・ベーシック

補綴用ピュアセット・トレー	PUR0500
マシン用ドライバー ユニグリップ 20 mm	29151
マシン用ドライバー ユニグリップ 30 mm	29153
マシン用ドライバー マルチユニット・	
アバットメント 21 mm	29158
補綴用トルクレンチ	29165
マシン用ドライバー オムニグリップ 20 mm	37379
マシン用ドライバー オムニグリップ 30 mm	37381
ハンドル・マシンインスツルメント用	29161
補綴用ピュアセット・ベーシック・ウォールチャート	301232



* 補綴用トルクレンチ(No.29165)には、トルクレンチアダプター(No.29167)が含まれます。

医療機器届出番号 : 13B1X00052000018, 13B1X00052000021, 13B1X00052000022,
13B1X00052000025, 13B1X00052000034, 13B1X00052000053

オンラインストア

<https://store.nobelbiocare.com/jp>

ユニグリップ・ドライバー

手用ドライバー ユニグリップ 20mm	29148
手用ドライバー ユニグリップ 28mm	29149
手用ドライバー ユニグリップ 36mm	29150
マシン用ドライバー ユニグリップ 20mm	29151
マシン用ドライバー ユニグリップ 25mm	29152
マシン用ドライバー ユニグリップ 30mm	29153
マシン用ドライバー ユニグリップ 35mm	29154

**マルチユニット・アバットメント用ドライバー**

手用ドライバー マルチユニット・アバットメント用 25mm	29156
手用ドライバー・マルチユニット・アバットメント用 Bmk WP 25mm	29157
マシン用ドライバー・マルチユニット・アバットメント用 21mm	29158
マシン用ドライバー・マルチユニット・アバットメント用 Bmk WP 20mm	29159

**オムニグリップ ミニ・ドライバー**

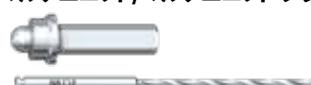
ノーベルプロセラ ジルコニア インプラント ブリッジ ナセラ (アバットメントレベル) 用	
手用ドライバー・オムニグリップミニ 20mm	300855
手用ドライバー・オムニグリップミニ 36mm	300856
マシン用ドライバー・オムニグリップミニ 20mm	300852
マシン用ドライバー・オムニグリップミニ 28mm	300853
マシン用ドライバー・オムニグリップミニ 36mm	300854

**アライニングインツルメント**

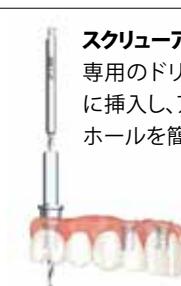
マルチユニット用アライニング・インツルメント	300161
------------------------	--------

**アピカルドリル/ドリルガイド マルチユニット/マルチユニット プラス用**

ドリルガイド	38917
アピカルドリル	38853

**スクリューアクセスホールの形成を簡便に。**

専用のドリルガイドをテンポラースナップ・シリンダーに挿入し、アピカルドリルを使用して、スクリューアクセスホールを簡便に形成することができます。



技工用コンポーネント

エクストナル・ヘキサゴン・
コネクション
プロネマルクシステム
ノーベルスピーディー・グルーピー



インターナル・コニカル・
コネクション
ノーベルアクティブ、
ノーベルバラレル CC、
ノーベルテーパード CC



インターナル・トライ・チャネル・
コネクション
リプレイスセレクト・テーパード
リプレイスセレクト TC



	NP	RP	WP	NP	RP	WP	NP	RP	WP	6.0
テンポラリースナップ・シリンダー マルチユニット・アバットメント プラス/ マルチユニット・アバットメント Xeal用 (補綴用スクリュー付) *旧マルチユニット・アバットメントには互換性がありません。	—	—	—	38915	38915	38915	—	—	—	—
テンポラリー・シリンダー チタン マルチユニット・アバットメント用 (補綴用スクリュー付)	29046	29046	29047	29046	29046	29046	29046	29046	29046	—
テンポラリー・シリンダー プラスチック マルチユニット・アバットメント用 (補綴用スクリューは付属していません) (バーンアウト不可です)	DCA 468-0	DCA 468-0	DCA 705-0	DCA 468-0	DCA 468-0	DCA 468-0	DCA 468-0	DCA 468-0	DCA 468-0	—
アバットメント・レプリカ マルチユニット・アバットメント用 (1個パック) (5個パック)	38918 38919	38918 38919	31162 —	38918 38919	38918 38919	38918 38919	38918 38919	38918 38919	38918 38919	—
ガイドピン マルチユニット・ アバットメント用 10mm (1個パック) (5個パック)	31154 29102	31154 29102	31156 —	31154 29102	31154 29102	31154 29102	31154 29102	31154 29102	31154 29102	—
ガイドピン マルチユニット・ アバットメント用 20mm (1個パック) (5個パック)	31155 29103	31155 29103	31157 —	31155 29103	31155 29103	31155 29103	31155 29103	31155 29103	31155 29103	—

届出番号 : 13B1X00052000006, 13B1X00052000009
承認番号 : 16100BZG00003000
認証番号 : 224ADBZX00006000

備考:プラスチック製テンポラリー・シリンダーを口腔内に使用する場合は装着後90日以内に限定されます。

オンラインストア

<https://store.nobelbiocare.com/jp>

エクストラナル・ヘキサゴン・
コネクション
ブローネマルクシステム
ノーベルスピーディー・グルーピー



インターナル・コニカル・
コネクション
ノーベルアクティブ、
ノーベルバラレル CC、
ノーベルテーパード CC



インターナル・トライ-チャネル・
コネクション
リプレイスセレクト・テーパード
リプレイスセレクト TC



	NP	RP	WP	NP	RP	WP	NP	RP	WP	6.0
技工用スクリュー マルチユニット・アバットメント用 (1個パック)	—	—	31163	—	—	—	—	—	—	—
技工用スクリュー マルチユニット・アバットメント用 (5個パック)	29287	29287	—	29287	29287	29287	29287	29287	29287	—
技工用スクリュー 角度付マルチユニット・アバットメント用 (1個パック)	37896	37897	—	37896	37897	37897	31166	31167	—	—
技工用スクリュー オムニグリップミニ ノーベルプロセラ ジルコニア インプラント ブリッジ ナセラ (アバットメントレベル)用	301201	301201	301202	301201	301201	301201	301201	301201	301201	—
プロテクション・アナログ マルチユニット・アバットメント用 (5個パック)	29123	29123	29124	29123	29123	29123	29123	29123	29123	—
ゴールドシリンダー マルチユニット・アバットメント用 (補綴用スクリュー付) (1個/パック)	29043	29043	29044	29043	29043	29043	29043	29043	29043	—
ゴールドシリンダー マルチユニット・アバットメント用 (補綴用スクリュー付) (5個/パック)	29042	29042	—	29042	29042	29042	29042	29042	29042	—

届出番号: 13B1X00052000006
認証番号: 225AABZX00029000

使用手順—マルチユニット用アライニング・インストルメント

- 適切な角度のマルチユニット・アバットメントの選択が容易になります。
- インプラント埋入時にコネクション内部の向きの調整をサポートします。(マルチユニット・アバットメントを装着するための適切な向き)
- ノーベルバイオケアのインターナル・コニカル・コネクションまたはインターナル・トライ-チャネル・コネクションに適用します。

インプラントを埋入してから、以下の手順に沿ってください。

- マルチユニット用アライニング・インストルメントにデンタルフロスを取り付け、適切なインプラントドライバーに組み合わせます。(図1a)
インターナル・トライ-チャネル・インプラントを使用する場合は、インプラントドライバーのマークを右図のように合わせます。(図1b)
- 組み合わせたインプラントドライバーとマルチユニット用アライニング・インストルメントを埋入したインプラントに装着します。(図2)
- アライニング・インストルメントの角度アームは骨に垂直になるように配置します。角度アームを指標にマルチユニット・アバットメントの角度(17°または30°)を選択します。また、この角度アームはマルチユニット・アバットメントの補綴スクリューのホールの向きを示しています。図3は30°を示している場合です。
- 必要に応じて、外科用トルクレンチを用い、インプラントの向きを回転させて調整します。
注意:インプラントはマニュアルに従って、埋入トルクを超えないようにしてください。インプラントをきつく締め付け過ぎるとインプラントの破損、破折、または周囲の骨に過剰な圧力が加えられ、オッセオインテグレーションを損なう恐れがあります。特に、サージカルドライバーを用いてインプラントを埋入するときは、過度の締め付けを避けるよう特別に配慮する必要があります。
- インプラントドライバーとマルチユニット用アライニング・インストルメントを外し、選択したマルチユニット・アバットメントを装着します。右図は、アバットメント・ホルダーが付いた状態の30°マルチユニット・アバットメントです。

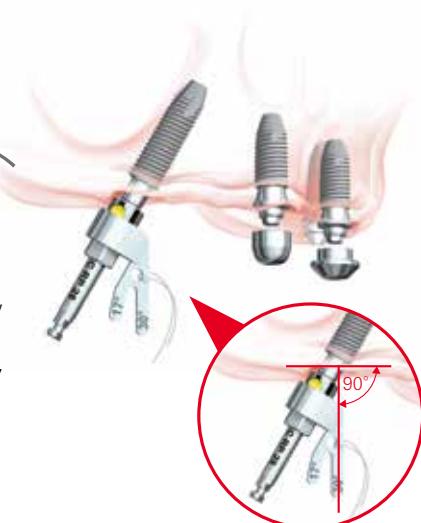


図1a

図1b



図2



図3



図4



図5



患者様の治療の理解と安心のために

ノーベルバイオケア Patient Card

患者様向けノーベルバイオケア製品専用
治療記録カード



ノーベルバイオケア製品で治療された患者様に
Patient Card(ペイシエントカード:患者カード)をご提供ください。
カードに貼付されているロット番号を患者様がウェブサイトに入力することで、
治療にノーベルバイオケア製品が使用されていることを、
ご自身でご確認いただけます。



認証システムはこちらから



www.nobelbiocare.co.jp/certify/
(PC/Mobile共通)

注意:本カードは「治療記録カード」であり、ノーベルバイオケアが医療機関や患者様に対して、製品や治療内容等を保証するものではありません。

お客様へのご案内とお願ひ

■ ご注文に関するお願ひ

ご注文はお電話にて受付いたしております。

電話番号はフリーダイヤル 0120-147-118

次の通りご準備の上、お電話ください。

1. お客様のお名前と**顧客番号**
2. ご注文商品の**製品番号**と製品名／ご注文個数
3. ご希望納品日

※ご注文はFAXでも受付いたしております。(FAX フリーダイヤル 0120-726-118)

お電話またはFAXによるご注文の受付、発送、お届けについて

当社受付	発 送	お届け
9:00～16:00	当日出荷	翌日中 (地域によっては翌々日中)

～ 誠に勝手ながら、土曜・日曜・祝日はお休みさせていただいております ～

■ お支払いに関するお願ひ

お支払いは当月末締め翌月末日までに、銀行振込にてお願いいたします。お客様の銀行振込受取書の領収印をもちまして、当社領収書の代わりとさせていただきます。

■ お振込みは下記口座へお願いいたします ■

● 三井住友銀行 本店営業部	当座預金 No. 2140776
	口 座 名 ノーベルバイオケアジャパン株式会社

■ オンラインストア

ノーベルバイオケア製品専用のインターネットショップです。

24時間いつでもご注文が可能です。(発送手続きは営業時間内)

どうぞご利用ください。

<https://store.nobelbiocare.com/jp>



オンラインでご注文

ノーベルバイオケアのオンラインストアから
インプラントおよび関連製品を幅広いラインアップより
24時間いつでもご注文いただけます。
(発送手続きは営業時間内)

<https://store.nobelbiocare.com/jp>

お電話またはファックスにてご注文

カスタマーサービスにお電話をいただくか、
またはファックスにてご注文いただけます。

製品保証プログラム

ノーベルバイオケアでは、製品の保証プログラムを
適用しております。詳細に付きましては、
弊社までお問い合わせください。

www.nobelbiocare.com

73078E 2206 © Nobel Biocare Services AG, 2022. All rights reserved.
ノーベルバイオケア、ノーベルバイオケアのロゴ、および本書で使用されている他のすべての商標は、別途記載されていない限り、
また文脈から明白である場合を除き、ノーベルバイオケアの商標です。このパンフレット内の製品画像は、必ずしも縮尺通りではありません。